

米国環境保護庁  
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2010年12月27日

ENERGY STAR®ディスプレイパートナーまたはその他関係者各位：

本書をもって、米国環境保護庁（EPA）および欧州委員会は、ENERGY STARディスプレイ製品基準の改定作業を開始する。現行のディスプレイ基準バージョン5.1の第1段階要件は2009年10月から施行されており、基準の導入以降、ENERGY STAR適合モニタの市場占有率は順調に増加してきた。エネルギー効率の観点において優れた性能をENERGY STARマークが示し続けることを確保するために、EPAは、デジタルフォトフレーム、モニタ、および業務用ディスプレイ（プロフェッショナルディスプレイ）に対する現行要件を再検討し、新たな性能基準値が適切であるかを判断する予定である。

このバージョン6.0基準への改定は、2011年10月30日に発効が予定されているバージョン5.1基準の第2段階要件に取って代わる予定であることに留意してほしい。

適合基準値の再評価に加えて、EPAは、以下の内容についても検討する意向がある。

- モニタおよびデジタルフォトフレームの消費電力における主要因子としての画面面積および解像度の妥当性。
- 自動明るさ調節（ABC：Automatic Brightness Control）機能の市場導入状況とエネルギー効率への影響。
- 業務用ディスプレイ（プロフェッショナルディスプレイ）の初期設定試験輝度の必要性。
- 試験条件および他のエネルギー関連特性に関する問題。

参考までに、これら題目の詳細な解説が付属資料として本書に添付されている。

EPAは、基準策定作業を開始し上記課題について協議するために、2011年早期にオンライン会議を開催する予定である。本会議の詳細情報は、数週間のうちに配布される予定である。また、本改定作業について話し合いを希望する関係者は、2011年1月6～9日にネバダ州ラスベガスで開催されるInternational Consumer Electronics Showに参加するENERGY STAR代表者と、直接会合を持つこともできる。直接会合を調整したい場合には、その旨を [displays@energystar.gov](mailto:displays@energystar.gov)まで連絡してほしい。

間もなく開始されるENERGY STARディスプレイ基準の改定について、貴方と協力して取り組めることを楽しみにしている。質問または懸念については、EPAのChristopher Kent ((202)-343-9046または[kent.christopher@epa.gov](mailto:kent.christopher@epa.gov)) あるいは、ICF InternationalのNina Ruiz ((914) 997-0587または[nruiz@icfi.com](mailto:nruiz@icfi.com)) 宛に連絡して欲しい。

ENERGY STARへの継続的な支援に感謝する。

Sincerely,

Christopher Kent  
ENERGY STAR Product Specification Development